

報告事項

[ワーキンググループの開催]

平成31年4月15日	出席者：委員	北野・千田・田中、熊本県
令和元年5月27日	出席者：委員	山尾・伊東・北野・千田・田中・西形・長谷川・平井・吉田・和田、熊本県
同年7月12日	出席者：委員	山尾・北野・西形・長谷川・平井・宮武・和田、文化庁、熊本県
同年8月9日	出席者：委員	山尾・北野・千田・田中・西形・長谷川・平井・和田、文化庁、熊本県
同年9月13日	出席者：委員	山尾・北野・千田・西形・長谷川・和田、文化庁、熊本県
同年11月7日	出席者：委員	山尾・北野・西形・長谷川・吉田・和田、文化庁、熊本県
同年12月25日	出席者：委員	山尾・北野・千田・西形・長谷川・宮武・和田、文化庁、熊本県
令和2年1月31日	出席者：委員	西形・長谷川・和田、文化庁

[今年度の審議事項]

(1) 重要文化財建造物宇土櫓復旧について [資料2]

○五階櫓の復旧方針…了承 ⇒令和元年度宇土櫓解体設計

- ・調査の結果、下層階の構造部材の破損や変形が多く、部分的な修理では五階櫓の復旧は難しい。全解体修理の方針として解体設計を行い、解体を進めながら調査を行う。

(2) 飯田丸五階櫓台石垣復旧について [資料3]

○飯田丸五階櫓台石垣解体範囲について…了承 ⇒令和元年5月に解体工事・調査終了

○飯田丸五階櫓・要人櫓台石垣発掘調査成果について…了承

- ・調査成果として、五階櫓台と要人櫓台の構造上の関係と要人櫓台の地割れ原因を把握した。

○要人櫓台石垣復旧方法・解体範囲について…了承

⇒令和2年度に解体工事・調査、復旧設計。

- ・発掘調査成果から、要人櫓台石垣の復旧方法は石垣解体修理に決定。

○飯田丸五階櫓台石垣復旧設計について…継続審議中 ⇒令和2年度復旧設計継続

(3) 重要文化財建造物下石垣復旧について [資料4]

○宇土櫓下石垣復旧について…継続審議中 ⇒令和2年度復旧設計継続

- ・五階櫓下の石垣と続櫓下の石垣に分けて復旧方法を検討。五階櫓下は非解体で工法の検討中。続櫓下の石垣は非解体で方法の検討中。

○監物櫓台石垣解体範囲について…了承

- ・石垣解体範囲は最小限にとどめ、北西隅と北面の天端の一部とする。

⇒令和元年～2年度発掘調査・石垣復旧設計後、令和3年度より復旧工事予定。

○監物櫓発掘調査実施について…了承 ⇒令和元年～2年度に発掘調査。南面石垣復旧設計。

(4) 本丸御殿石垣復旧について [資料5]

○本丸御殿修復対象石垣について…継続審議中

- ・修復対象石垣の絞り込みを行った。令和2年度以降に、石垣復旧設計の検討を行う。